

第11回
基礎法学総合シンポジウム

＜所有権＞を問い直す —基礎法学の挑戦—

2018年7月21日(土)

13:00 - 18:00

場所：日本学術会議講堂

東京都港区六本木7-22-34 (東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

【地図】 <http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

入場無料
事前申込み不要

開会挨拶 亀本 洋 (明治大学法学部教授・日本学術会議会員)
企画趣旨説明 佐藤 岩夫 (東京大学社会科学研究所教授・日本学術会議会員)

第1部 報告

横山 美夏 (京都大学大学院法学研究科教授)
「所有権の比較法的考察——フランス法の所有 (propriété) 概念」

橋本 誠一 (静岡大学人文社会科学部教授)
「日本における近代的所有権の形成」

三成 美保 (奈良女子大学生活環境学部教授・日本学術会議会員)
「ジェンダー視点から問う所有権」

若松 良樹 (学習院大学法務研究科教授)
「所有の意義について——財産所有制民主主義論を手がかりに」

尾崎 一郎 (北海道大学大学院法学研究科教授)
「所有権の社会的機能——過少から過剰へ」

第2部 総合討論

司会 南野 佳代 (京都女子大学法学部教授・日本学術会議連携会員)
高村 学人 (立命館大学政策科学部教授・日本学術会議連携会員)
閉会挨拶 北村 一郎 (東京大学名誉教授)



《主催》
・基礎法学系学会連合
日本法社会学会
日本法哲学会
比較法学会
法制史学会
比較家族史学会
民主主義科学者協会法律部会
・日本学術会議法学委員会

連絡先：
基礎法学系学会連合 事務局

E-mail:
kisohogaku@gmail.com